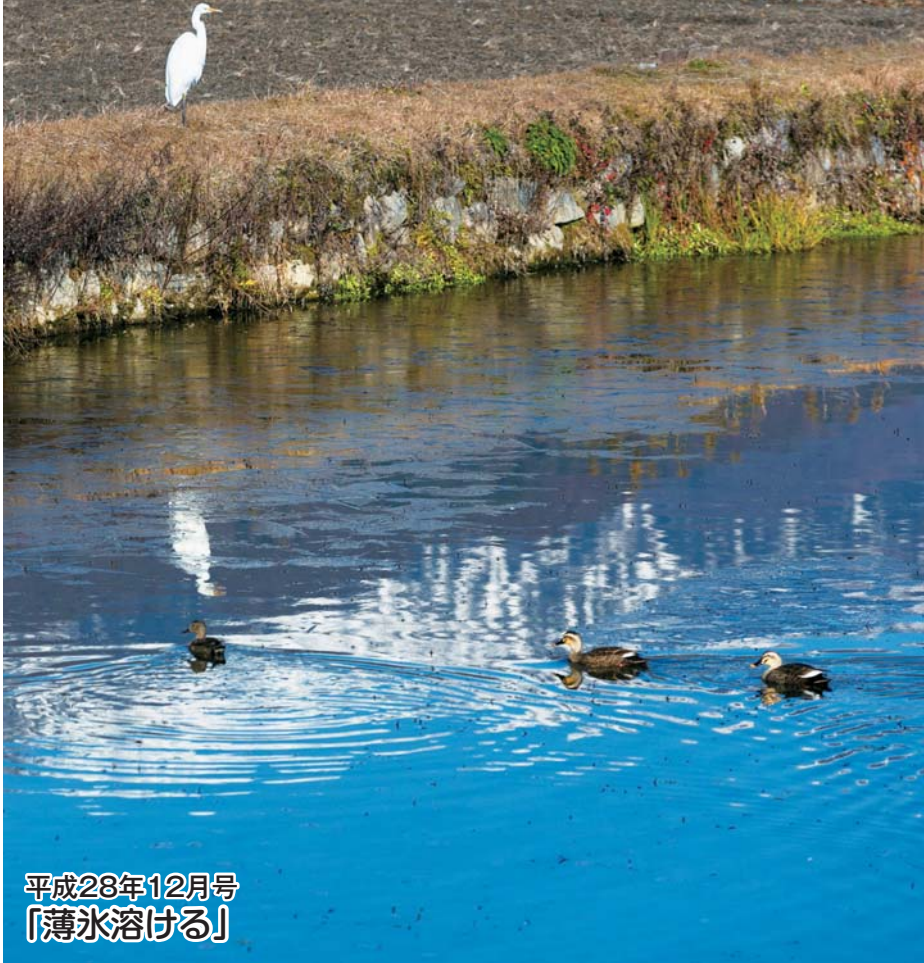




平成19年12月号  
「花卉第一選花場」



平成28年12月号  
「薄氷溶ける」

# 館報 まつかわ

松川町公民館報  
第650号  
平成29年12月15日



平成25年2月号  
「冬の朝」



平成20年2月号  
「池の平雪景色」

# 「ール エスパニョール」 lar español!

ン語を話そう!



## 1 ス페인語会話教室に参加した動機

- ・コスタリカのホストタウンになったので。東京に観戦には行かないけれど一生のチャレンジと思って。(60代女性)
- ・たのしそうだったのでドキドキしていました。(8歳)
- ・以前からスペイン語に興味があり、これを機会に勉強したいと思い参加しました。(20代女性)
- ・学生時代に勉強、またスペイン留学をしたので懐かしく思い、参加しました。また、勉強できる良い機会だと思いました。(40代女性)
- ・中南米、アフリカなどからの視察団が自治会に(グループ)に時々見えていたので、挨拶ぐらいは、ということ…。(70代女性)
- ・数年前にスペイン語を大学で学習していたが、中途半端な状態だったので再び勉強したかったため。将来スペイン語圏に旅行または留学がしたいため。(30代女性)

松川町がオリンピック・パラリンピックのホストタウンとなったコスタリカ、その母国語であるスペイン語を学ぼうと開催された「スペイン語会話教室」。このほど全7回の日程が終了しました。  
終了後の参加者の声と、参加された方の中から、二人の方を紹介しします。

## 2 教室で実際にスペイン語を学習してみた

- ・多少耳になじんだぐらいですが、やって良かったです。(60代女性)
- ・他国語より発音しやすいなど、これからもっと勉強したいと思いました。(20代女性)
- ・堅苦しくなくて楽しかった。(20代女性)
- ・一から単語を覚えたり、人称によって変化するのが大変でしたが、なるべく変形しないものを教えて下さったので、分かり易かったです。(30代女性)
- ・聞き取りはいつまでたっても雰囲気だけでしたが、話せるつもりになって会話文をお隣とやり取りするのも楽しかったです。(40代女性)
- ・みんながすごく熱心なので驚きました。(40代女性)

70代の女性Yさん  
増野で赤なしとふじを生産するYさんの所に、増野での生活改善の話をしてほしいと外国の方が見えることが時々あり、挨拶ぐらいはその人の国の言葉で話したいと今回のスペイン語会話教室に参加しました。  
いざホームステイを受け入れる日になり、教室と一緒に学んだ友達と片言のスペイン語でおもてなしをし、日本の生活を楽しんでもらいました。  
これからも語学を交えてコスタリカの生活や文化・人たちについて気軽に学びたいと、テキストを身近に置いていこうとします。

## 参加者のご紹介

小学3年生のMさん  
Mさんは一年生の時から英語を習い始め、外国の言葉に興味を持っていました。教室は夜でしたが、お母さんとスペイン語会話教室に参加しました。  
「英語よりむしろかしかつたけれど、スペイン語で左のことをイスキエルダ(椅子消えるだ)などすぐに言えるようになったよ。やっぱり体を動かしてゲームのようなことをしながら勉強した方が覚えられるかな。」  
「将来はフィンランド語を学んでサンタさんのお嫁さんになりたいな。」  
Mさんの夢だそうです。



# 「パモス ア アブラ Vamos a hab

さあ！ スペイ

### 3 スペイン語会話の学習を継続することについて

- ・もう少し耳なじみにならないとオリンピックに向けて頑張っていらっしゃるコスタリカの皆様をお迎えできません。(60代女性)
- ・もっと教室を続けて欲しいと思いました。教えて頂いた内容を忘れないように勉強していきたいです。(20代女性)
- ・継続することが大事なことが分かったので継続していきたいと思いました。最後の方の教室がスペイン語を学んでいる実感が強くなったので、今後もやっていただけると嬉しい。
- ・自主グループでもよいので是非。(70代女性)
- ・継続を希望する人が多ければボランティアで継続すれば、さらに参加する人も増えると思います。(50代男性)
- ・資料を持ち帰って自主学習を重ねて、スペイン語を自分の言葉で話せるようになりたいと思います。(30代女性)



## スペイン語 ワンポイントレッスン

オラ

1. Hola. (やあ)

ブエノス ディアス

2. Buenos días. (おはよう)

ブエナス タルデス

Buenas tardes. (こんにちは)

ブエナス ノーチェス

Buenas noches. (こんばんは)

コモ エスタ

3. ¿Cómo está? (元気ですか?)

ジョ ソイ

4. Yo soy ~.

(私は [名前 / 職業など] です。)

グラシアス

5. Gracias. (ありがとう)

チャオ

6. Chao. (またね)

### 4 その他何でも

- ・知らない言語の入門としてよい機会でした。(50代女性)
- ・コスタリカ大使をお迎えしての交流会で、コスタリカの方にあいさつがスペイン語でできてうれしかった。(50代男性)
- ・教室を開いてくださったことで、スペイン語をできる方が結構いらっしゃる事が分かってびっくりでした。お会いできてよかったです。
- ・コスタリカの方が来られた時に是非ボランティアをしたいと思いました。それまでもっと勉強したいです。ありがとうございました。(40代女性)
- ・楽しくespanorを学習することができ、以前に習った内容を思い出すことができました。先生の皆様、また本講座を企画下さった関係者の方々どうもありがとうございました。(30代女性)

第33回

# 松川駅伝大会

11月5日 町営グラウンド 午前9時10分スタート



## 編集部が気になるチームにインタビュー！



パッチワーク

北小学校の先生、PTA、生徒による混成チーム。ネーミングセンスも素晴らしい。

**1区 熊谷 綺人**  
あきらめず最後まで走ることができて、よかったです。

**2区 米山 大和**  
とても疲れましたが、完走できてよかったです。

**3区 橋枝紗知子**  
沿道からたくさんの方の応援をいただき、松川町の「人のあたたかさ」を感じることができました。

**4区 熊谷 貴浩**  
北小のチームとして、精一杯の走りができました。

**5区 前島 大地**  
とても疲れましたが、最後まで頑張ることができました。

**6区 荻原加奈子**  
きついコースでしたが、あたたかい応援のおかげで走り続けることができました。



北原産業

企業チームとして、第2回大会より参加。夜間練習を重ね、過去最高成績は準優勝。

**1区 米山 大地**  
好天で走り易かった。下りばかりで足が痛くなった。

**2区 宮下 貴史**  
39歳にして初めて参加しました。楽しかった。

**3区 橋場 裕**  
完走後の達成感はクセになる。又走りたい。

**4区 丸山 清勝**  
ケガを乗り越え区間賞。樺を繋ぎ楽しく走れた。

**5区 木下 昌浩**  
登り大変でしたが、良い汗かきました。

**6区 山田 裕一**  
沿道の声援で、気持ち良く走ることが出来ました。地元の皆様へ感謝。健康に感謝。これからも走り続けます。

# 第33回 松川町駅伝大会結果



総合優勝	カーネルサンダース
	1時間06分25秒

【部門別入賞チーム】

部門別	優勝	準優勝	第3位
一般男子	松陸ミックス 1時間15分08秒	コシブ精密 Aチーム 1時間24分19秒	松川町消防団第二分団 1時間25分14秒
一般女子	陸上ファミリー 1時間41分49秒	松陸クラブママさん 1時間47分38秒	
中学生男子	カーネルサンダース 1時間06分25秒	北安松川中学校 1時間10分05秒	松川蹴球2年 A 1時間13分16秒
中学生女子	松陸 JAC 1時間19分03秒	北安松川中学校 1時間26分57秒	Team 受験生 1時間37分46秒
小学生男子	アスリートボーイ 1時間23分27秒	松川ミニバス男子 1時間30分27秒	
小学生女子	アスリートレディー 1時間30分03秒		

【個人区間優勝者】

部門	区間	1区	2区	3区	4区	5区	6区
		3.5km	3.2km	3.0km	2.3km	2.6km	3.5km
一般男子	氏名	米山祐貴	羽生直輝	宮内笑夢	丸山清勝	原武司	宮内達矢
	チーム	福与中の村	松陸クラブおやしず	松陸ミックス	北原産業	松陸ミックス	松陸ミックス
	タイム	10分06秒	12分51秒	14分06秒	7分30秒	9分51秒	15分32秒
一般女子	氏名	福島知恵	宮内加奈子	片桐綾乃	蒲奈美保	片桐美那	上田幸那
	チーム	松陸クラブママさん	松陸クラブママさん	陸上ファミリー	陸上ファミリー	陸上ファミリー	陸上ファミリー
	タイム	14分54秒	18分01秒	22分14秒	10分07秒	17分05秒	17分36秒
中学生男子	氏名	熊谷滯	瀧澤健人	中島快都	大峽謙	岩崎貴平	薛哲平
	チーム	カーネルサンダース	カーネルサンダース	カーネルサンダース	カーネルサンダース	カーネルサンダース	北安松川中学校
	タイム	10分07秒	11分15秒	12分25秒	7分19秒	10分45秒	13分43秒
中学生女子	氏名	筒井心葉	佐藤綾花	糊澤里美	熊谷朋華	羽生彩七	佐藤悠花
	チーム	松陸 JAC	松陸 JAC	北安松川中学校	松陸 JAC	松陸 JAC	松陸 JAC
	タイム	11分52秒	13分06秒	15分30秒	9分10秒	13分36秒	14分49秒
小学生男子	氏名	藤本憲伸	中原稜	今村悠真	羽生祥基	羽生大起	福島圭亮
	チーム	アスリートボーイ	アスリートボーイ	アスリートボーイ	アスリートボーイ	アスリートボーイ	アスリートボーイ
	タイム	13分22秒	14分32秒	17分01秒	9分34秒	12分50秒	16分08秒
小学生女子	氏名	梶間理預	能登愛琉	羽生月佳	大場由日里	湯澤帆花	福島羽七
	チーム	アスリートレディー	アスリートレディー	アスリートレディー	アスリートレディー	アスリートレディー	アスリートレディー
	タイム	15分18秒	14分28秒	17分53秒	9分51秒	14分33秒	18分00秒

# 冷たい風に負けるなスポーツ

## 上新井ワンバウンド ふらばーるバレーボール大会

ました。9チームが参加し、結果は次の通りです。

11月12日に上新井地区公民館主催のワンバウンドふらばーるバレーボール大会が開かれ

優勝 松川 A  
準優勝 滝ノ沢  
第3位 新井南部

### 情報

#### まつかわ大学第4講座

## 江川 紹子氏 講演会 私の取材ノートから



新聞などでコラムを連載  
テレビやラジオのコメンテーターを務  
めていらっしゃる江川紹子さんが松川  
町に5000ごようまー!

2月10日(土)

開場12:45 開演13:00~15:00  
松川町中央公民館 えみりあホール

#### 時代にマッチ、ニーズに応える公民館

## 第55回 松川町公民館研究集会

松川町公民館研究集会は、昭和38年に第1回目が開催され、今年度で第55回目となります。今回は“これからの公民館活動に必要なものとは何か”“住民の皆さんが公民館に求めるものとは何か”という観点から研修をします。

日時：平成30年2月25日(日) 午後1時から  
場所：松川町中央公民館 えみりあ

- 内容：①事例発表  
(地区公民館による事業事例など)  
②ワールドカフェ  
(小規模グループによる意見交換)

公民館関係者だけでなくどなたでもご参加いただけます。年齢性別問わず様々な方のお声を取り入れていきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

## 松川町今昔

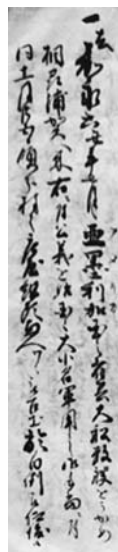
資料館だより  
◆第18回◆  
「庄屋日記に記録されたこと(1)」

上新井の区有文書の中に、村役人の庄屋がいろいろな出来事を記録した日記あるいは御用留めが七冊あります。一番古いのは天明3年(1783)からのもので、最も新しいのは幕末の慶応3年(1867)で、今から150年前のもので、毎日記録されているわけではなく、主なことを拾って帳面に書き写したものと思えます。江戸時代は外との行き来が少なく、外から情報もたらされるのが少なかったと思われるのですが、この庄



屋日記を読んで、けつこ村外のこともいろいろ聞かえてきているのだなと感じます。

五冊目の嘉永5年(1852)の「庄屋所諸用留」の中には、嘉永6年の黒船来航や安政1年(1854)の東海地震のことが書かれています。黒船の記録の所には、「亜墨利加」と漢字で書きアメリカとふり仮名がふつてあります。



来航した場所も相州(神奈川県)浦賀と書かれています。その時村々の庄屋・組頭が召出され、信州の高須藩の村々から200人の人足を出すよう、用意をしておくようにと言いつけられています。年明けの嘉永7年1月に江戸へ人足を出すことが命令されました。そしてさらに廻状が回り、増員が申付けられました。上新井村は、13人出すことになりました。しかしその後減員の指示が出て、4人となりました。引率の村役人として、

虎岩村の次郎左衛門と上新井村の伴右衛門が充てられました。約2か月江戸にいて無事帰郷したようです。アメリカとの交渉で下田が開港されたことも書いてあります。

安政の東海地震については、2日間かなりの揺れがあり、その後の余震も何回もあったことが書かれています。飯田町をはじめ全国の様子も少し書かれています。村の中を見廻つてみると、土蔵・石塔・石灯籠などの崩れなどあり、竹佐役所に古

町村と一緒に掛け、届け出ています。「筆紙に尽くしがたき事」とか「前代未聞の大地震」と書いています。



松川町資料館

伊坪 達郎

すぽっと

公民館 男女共同参画プログラム 暮らしの知識を学ぶ講座

我が家の暮らしと法律

11月28日(火)に暮らしの知識を学ぶ講座、身近な法手続きについて学ぶ「我が家の暮らしと法律」の第3回が講師に元長野地方裁判所松本支局長の宮澤憲司さんを迎え、9名の方が参加され開催されました。

今回はまず、前回アンケートで出た質問から登記手続きや成年後見制度、相続の際の土地評価額の算定方法、生前贈与などに対して、宮澤さんが資料を用意し



てくださって解説をしていただきました。その後、相続と遺言書について講義をしていただきました。相続人の権利や遺言書の種類、効力、どのように書けばいいのか、手数料の額など判例なども引用しつつ分かり易く説明していただきました。知っているつもりでよくわからないのが法律、身近な法律について無料で教えてもらえるこの講座、次回は来年1月23日に予定されています。

家族で楽しくクッキング!

11月18日(土)えみりあ調理室で「家族で楽しくクッキング」が開催されました。メニューはピザとタルトタタン風りんごケーキ。参加者は親子のほか、年齢性別様々な皆さん。講師の竹下則子さんの指導の下、見た目も味もプロ級の仕上がりで、途中試食タイムもはさみ、和気あいあいと楽しく調理ができました。食は人が健康に生きていくうえで欠かせないものであり、家事の中でも準備から片付けまで時間を要する部分



です。一人暮らし、主婦の不在等様々なシーンでも困らず、自然に助け合えるように料理を楽しむ(もちろん片付けもお忘れなく)きっかけになる事を願い企画させていただきました。

松川中央小学校

松川中央小学校

- 2年 神崎 初音  
はくちようは  
羽ばたくつばさ  
きれいだな
- 2年 松下 瑛祐  
トナカイが  
サンタクロースを  
つれて来る
- 2年 庄子 凜花  
つららはね  
つるつるして  
おもしろい
- 2年 大坪 りん  
プレゼント  
サンタがくるよ  
うれしいな
- 2年 濹坂 卓哉  
雪だるま  
冬がいつばい  
たのしいな



短歌

有賀 愛 (北垣外)

稲穂より抜き出て稗のある棚田  
刈りとられたり空の広がる  
くもの巣にかかりし感触残りいて  
日にいくたびも顔をほらえり  
りんごの他何を詰めて送らんよ  
握りこぶしが程のすき間に  
アルプスの麓の村の閑けきにおそろしきもの通ると媪いう  
女らに再びくるな夫や息子  
戦死をしても泣けなかつた時代





# 「少年少女 柔道クラブ」



練習日は月曜日と土曜日 19:00～  
町民体育館柔道室  
興味のある方、初心者の方も大歓迎です！  
見学だけでも良いので是非遊びに来て下さい！

**声**  
**腸内細菌と笑いのある生活が大切**

まつかわ大学  
第3講座  
「免疫力をつける生活」  
藤田紘一郎氏 講演会

「免疫学の世界的な権威の藤田紘一郎先生が、これほど面白い話をするとは思わなかった。」

今回の講座で実践しながら講演されました。

これはまつかわ大学第3講座に参加した誰もが思ったことでしょう。たぶん最近何年間かあった講師の中で面白さは最高！初めから最後までいかに笑わせるか朝東京を出た時からずっと考えて来られたとおっしゃっていました。

熱帯病調査団の荷物持ちとしてボルネオのカリマンタン島へ行つた若き藤田先生、病原菌がいっぱいの川で泳ぐ少年たちの体の中に回虫がうようよと遊んでいる様子を見て、回虫には人間の免疫力を高める何かがあるのではないかと免疫学に興味を持たれたそうです。

その後の研究で回虫はアレルギーが良い。藤田先生はこれと



「人間の腸には腸内細菌があり、腸内細菌は免疫を作り、自然治癒力の源泉にもなっている大事なものです。それなのに現代の日本人の体内では腸内細菌が昔に比べて減っており、免疫力の低下が著しい。だからアレルギーになる人が増えたり、O157のような病原菌に負けて重い症状になって亡くなったりする人も増えてきている。」

「腸と腸内細菌が免疫力の約70%を決めている。あとの30%は心で決まる。腸内細菌の



「腸内細菌は多い方が良いし、手作りの食事の大切さ(野菜発酵食品)を感じました。」  
「きれいな社会の落とし穴、便利さがダメにしていると感じました。」  
「腸の重要性について新しい知識と驚きをもって楽しく学ぶことができました。」

公民館報  
「まつかわ」  
第 650 号  
平成29年12月15日

発行所 松川町公民館  
責任者 小 沢 誠  
編集人 公民館編集部  
Tel 36-2622  
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp  
飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷(株)

**草**

今年ももう12月。ぐっと寒くなってきて山には雪が積もり、季節はすっかり冬ですね。先日、夜に車を運転していたら、冬化粧した山々が月明かりに照らされてとても綺麗でした。運転中でしたがうっかり見惚れてしまいました。子どものころは星が綺麗だと思ふことはあっても、月や山が綺麗だと思ふことはあまりなかったように思います。私は大学時代地元を離れ、東京にいました。就職して地元に戻って来た時に、改めて自然の素晴らしさに気がつきました。都会のネオンの輝きも好きですが、やっぱり私は自然の輝きの方が好きです。せっかく地元に住んでいるので、良いところいっぱい見つけていきたいです！

原美保子